

見取って、改善できる学級会の指導

～教育課程における特別活動の役割を果たすために～

マスター：小泉 琢磨 会員
(深谷市立藤沢小学校)

日時：2024年4月21日(日)

10:00～11:30 (オンライン)

参加費：無料

(会員でなくてもご参加いただけます)

メニュー

学級活動(1)の話合い活動(学級会)について、2023年度に約200の授業を参観し、ユニークな方法で分析しました。その研究の成果について発表します。

研究の目的は、「感覚的な授業評価」からの脱却を目指し、特別活動の教育課程上の役割を果たせる学級会にするための授業改善の視点を見出すことです。方法としては、独自の参観シートを作成して、児童生徒の発言を①意見・質問、②賛成、③反対、④新しい発想、に分類しました。また、教師の発言を①思考を促す助言、②方法を示す指示、③子供たちに期待する要求、に分類しました。

いくつかの学級では、記録から算出した数値を担任教師と共有して協議を行い、その経過を追いかけています。そこで見られた学級の変化や、教師自身の教育観のパラダイムシフトについても合わせて報告します。

申込フォーム

<https://forms.gle/KkRa7P534z4S5FEu8>

